2012/04/20

TWS hongo

TWS-Emerging 2012

176/177/178/179 | 2012/5/12 土 - 6/ 3 日
180/181/182/183 | 2012/6/ 9 土 - 7/ 1 日
184/185/186/187 | 2012/7/ 7 土 - 7/29 日
188/189/190/191 | 2012/8/ 4 土 - 8/26 日

トーキョーワンダーサイト本郷

参加アーティスト

176 二藤建人 | Kento Nito | 不測に向かって放り込む

177 川久保ジョイ | Yoi Kawakubo | Speak the Unspeakable

178 小山 篤 | Atsushi Koyama | MAN MACHINE

179 松尾勘太 | Kanta Matsuo | 境界とその周辺

180 森部英司 | Eiji Moribe | Production ranch

181 間瀬朋成 | Tomonari Mase | Computer Vision

182 酒井龍一 | Ryuichi Sakai | Rebirth

183 関山 草 | So Sekiyama | What's good?

184 伊藤純代 | Sumiyo Ito | 彼女の記憶

185 あべゆか | ABEYUKA | 欲望の国

186 及川さとみ | Satmi Oikawa | 裏山しい冒険

187 唐仁原 希 | Nozomi Tojinbara | さよならのあと

188 長谷川義朗（オル太） | Yoshiro Hasegawa (OLTA) | 刺し身処 五右衛門

189 村上佳苗 | Kanae Murakami | うみやまのあいだ

190 齋藤春佳 | Haruka Saito | 思い出せる光景と思い出せない光景を見た地球から見える星も見えない星も公転しあっている、地球含め

191 福山竜助 | Ryusuke Fukuyama | 薄明かりの風景

長谷川義朗（オル太）| Yoshiro Hasegawa (OLTA)
《一年一絵（平成22年）》2011、アクリル、カンヴァス

川久保ジョイ | Yoi Kawakubo《the medium》2011、写真

取材・掲載の際は、事前に広報担当までご連絡をお願いします | 担当：浅野・千賀 | TEL:03-5766-3732 / E-MAIL: press@tokyo-ws.org

企画概要

「TWS-Emerging」とは
2001年の開館以来トーキョーワンダーサイト（TWS）は、様々な分野の若手支援、育成のプログラムを行ってきました。そのひとつであるTWS-Emergingは、東京都主催の公募展「トーキョーワンダーウォール（TWW）」と連携したプログラムです。毎年TWWでは1000名を越える応募者の中から100名の入選者が選ばれ東京都現代美術館で展示を行います。さらにその中から12名の入賞者が東京都庁3階の空中歩廊というパブリックな場所に展示する機会を得ます。TWS-Emergingは、この100名の入選者の中からTWSでの展示希望者を募り、審査を経て選出された作家をTWS本郷にて展示するものです。本年度は16名が選ばれ、4名ずつ順に紹介していきます。選ばれた作家たちには個展の開催にとどまらず、TWSでの様々なイベントやワークショップへ参加することを促す他、展覧会後は、TWS渋谷での展示（TEAM）やTWS青山：クリエーター・イン・レジデンスを拠点にした海外レジデンスとの交換プログラムへの派遣なども視野に入れ、各作家の活動をさらに広げることを目的とした支援を行っています。

開催概要

■会期	2012年5月12日（土）～6月3日（日）176二藤建人 /177 川久保ジョイ /178 小山 篤 /179 松尾勘太 2012年6月9日（土）～7月1日（日）180 森部英司 /181 間瀬朋成 /182 酒井龍一 /183 関山 草 2012年7月7日（土）～7月29日（日）184 伊藤純代 /185 あべゆか /186 及川さとみ /187 唐仁原 希 2012年8月4日（土）～8月26日（日）188 長谷川義朗（オル太）/189 村上佳苗 /190 齋藤春佳 /191 福山竜助
■会場	トーキョーワンダーサイト本郷
■開館時間	11:00～19:00（最終入場は30分前まで） ※閉館時間はやむを得ず変更される場合がございます。予めご了承ください。
■休館日	月曜日（祝日の場合は翌火曜日）
■入場料	無料
■イベント	各展覧会の初日に出展作家によるアーティスト・トークを予定しております。キュレーターや評論家などをゲストに迎え、トークを展開いたします。また、毎回アーティスト・トーク終了後、17:00～19:00まで交流会を予定しております。 2012年5月12日（土）15:30～17:00　ゲスト：近藤健一氏（森美術館アソシエイト・キュレーター） ※当日は、二藤建人によるパフォーマンスも予定しています 2012年6月9日（土）15:30～17:00　ゲスト：日沼禎子氏（女子美術大学准教授） 2012年7月7日（土）、2012年8月4日（土）　※詳細はウェブサイトにてお知らせいたします
■主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

会場案内

トーキョーワンダーサイト本郷
〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16
TEL: 03-5689-5331
FAX: 03-5689-7501

■交通案内：御茶ノ水駅・水道橋駅（JR総武線）、
水道橋駅（都営地下鉄三田線）、
御茶ノ水駅・本郷三丁目駅（東京メトロ丸ノ内線）、
本郷三丁目駅（都営地下鉄大江戸線）各駅より徒歩7分
駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮下さい。

アーティスト紹介 | 2012/5/12-6/3

176 二藤建人 | Kento Nito

1986年　埼玉県生まれ
2012年　東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
《主な展覧会》
2012年　「standpoint/かつての真上」florist_gallery N、愛知
2011年　「走って流して山ができた」梅乃湯、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2011年　「第14回岡本太郎現代芸術大賞展」岡本太郎美術館、神奈川

出品作品について

私自身の単純な行為が、いかに作品として実体化され得るのか。特定の状況を支持体とし、不測を生み出す起点として、私は行為する。

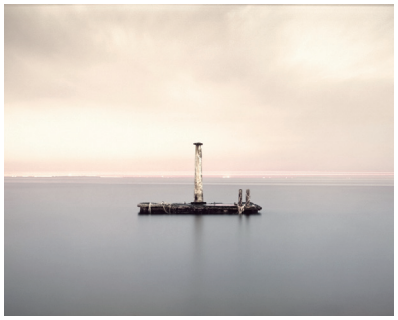
《standpoint》2011、石膏、麻、コンテナ

177 川久保ジョイ | Yoi Kawakubo

1979年　スペイン、トレド市生まれ
2003年　筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程心身障害学専攻中退
《主な展覧会》
2011年　「Medium」Ohshima Fine Art、東京
2011年　「Still Life」新生堂畑中、東京
2010年　「Air」Space Womb、ニューヨーク、アメリカ
2010年　「Landschaft V」ラディウム・レントゲンヴェルゲ、東京

出品作品について

写真は本来、「光×時間＝写真」という方程式で表される非空間である。本展では、大規模インスタレーションを通じて、写真と被写体の関係性、その形而上学的部分と写真の本質を探りたい。不可視は見えるのか。



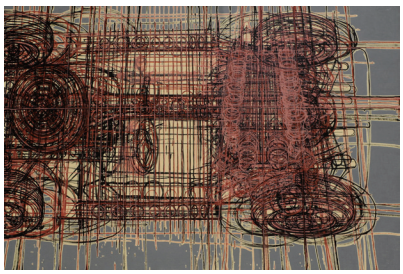
《そして誰もいなくなった》2011、写真

178 小山 篤 | Atsushi Koyama

1978年　東京都生まれ
2008年　東京理科大学理学部第二部数学学科卒業
《主な展覧会》
2011年　「Ach,so!?」マキイマサルファインアーツ、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2011年　「People are strange」マキイマサルファインアーツ、東京
2011年　「MAN MACHINE」マキイマサルファインアーツ、東京

出品作品について

頭の中で消化できたものを描き写すのではなく、消化できないからこそ描く。自分が何を選びどのように描いたのか、その痕跡を見てみたい。私は描く造るということに重点を置き制作している。



《MACHINE》2011、カンヴァス、油彩

179 松尾勘太 | Kanta Matsuo

1980年　佐賀県生まれ
2012年　武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了
《主な展覧会》
2012年　「記憶の穴場」平成23年度武蔵野美術大学優秀作品展、武蔵野美術大学美術館展示室、東京
2012年　「第31回　損保ジャパン美術財団　選抜奨励展」損保ジャパン東郷青児美術館、東京
2011年　「暗闇の呼吸」SPACE/ANNEX、東京
2011年　「Switchers 3×3」、藍画廊、東京

出品作品について

怖いけれども笑えるような。生々しいけれども非現実的な。様々なイメージを混ぜ合わせ、絵具の力を借りて、「心地のよい混乱」を画面の上に作り出したい。優しくて、理不尽なエネルギーに満ちたものを。

《遠くへ行くひと》2012、カンヴァス、油彩、木炭

アーティスト紹介 | 2012/6/9-7/1

180 森部英司 | Eiji Moribe

1984年　愛知県生まれ
2001年　名古屋芸術大学美術学部彫刻・造形学科専攻卒業
《主な展覧会》
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2011年　「第2回Dアートビエンナーレ」ダイテックサカエ、愛知
2010年　「トーキョーワンダーシード2010」TWS渋谷、東京
2007年　「第4回アニマックス・ビエンナーレ」上海現代美術館 上海、中国

出品作品について

名古屋芸術大学を卒業後、御殿場の乗馬クラブに勤務。主にインストラクターや調教に携わり、2002年より実際の馬を使用したインスタレーション作品や全国の馬の取材を重ね、馬という存在を通して人を表現している。

《ジェネアオロジー》2011、アクリル、リキッドインク、カンヴァス

181 間瀬朋成 | Tomonari Mase

1982年　東京都生まれ
2010年　東京藝術大学大学院美術研究学科先端芸術表現専攻修了
《主な展覧会》
2011年　KOSHIKI ART EXHIBITION 2011「アイムアダイバー」甑島一帯（上甑島、中甑島、下甑島）、鹿児島県
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京都
2010年　「甑で、つくる。」KOSHIKI ART EXHIBITION 2010 上甑島・中甑島一帯、鹿児島県
2008年　「ART AWARD TOKYO 2008」行幸地下ギャラリー、東京都

出品作品について

自分の家の室内や周りの風景-そしてこの地球上にて、垣間見える自分との「ずれ」を見過ごさず、認識すること。
絵を描く事を通して、私は自分自身のものさしで、身のまわりの風景をもう一度はかり直していきたい。

《Computer Drawing (2011年10月23日 日曜日 13:52)》2011、カンヴァス、油彩

182 酒井龍一 | Ryuichi Sakai

1984年　佐賀県生まれ
2003年　市立尾道大学大学院美術研究科卒業
《主な展覧会》
2012年　「トーキョーワンダーウォール都庁2011」都庁、東京
2011年　「Masquerade」neutron tokyo、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2007年　「シェル美術賞展2007」、代官山ヒルサイドフォーラム、東京

出品作品について

暗闇の中の必要な部分に光を当てそのものの存在感を浮かび上がらせる日本美としての『幽玄』という感覚のもと、日々生活する中で『人間、自然、都市』をモチーフとして現代の幽玄としての風景を描こうとしています。

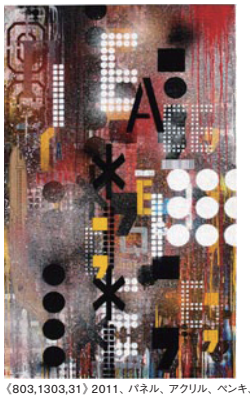
《Melt》2011、紙本彩色

183 関山 草 | So Sekiyama

1983年　東京都生まれ
2008年　多摩美術大学造形表現学部絵画学科油画専攻卒業
《主な展覧会》
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2010年　「So Sekiyama solo exhibitons in "ommbla"」アートカフェ Ommbla、東京
2010年　「Rock the Future 2」代官山 UNIT、東京

出品作品について

理想の庭をつくること。
人の手によって造られた庭は美しく、そして何より奇妙である。自然でありながらも不自然な自然。作りあげられた記憶と記憶をつなぎ合わせ自分自身の庭を造り上げる。



《803,1303,31》2011、パネル、アクリル、ペンキ、コラージュ、油彩

取材・掲載の際は、事前に広報担当までご連絡をお願いします　担当：浅野・千賀　TEL:03-5766-3732 / E-MAIL: press@tokyo-ws.org

アーティスト紹介 | 2012/7/7-7/29

184 伊藤純代 | Sumiyo Ito

1984年　長野県生まれ
2007年　武蔵野美術大学修士課程造形研究科彫刻専攻修了
≪主な展覧会≫
2011年　「おままごと」NANZUKA UNDERGROUND、東京
2011年　「EMERALD」ギャラリー現、東京
2011年　「Girls Generation」switch point、東京
2010年　「Another girl」ギャラリー現、東京

出品作品について
死への興味と恐怖、生への恐怖と希望。
私が作る彫刻はエロースとタナトスの循環を（すくなくとも現実では操れないその循環を）支配する快楽を得たいという行為から生まれる塊である

《child's play1》2011、発泡ウレタン、人形、シナベニヤ

185 あべゆか | ABEYUKA

1986年　東京生まれ
2007年　東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画卒業
≪主な展覧会≫
2012年　J_ART 2nd「TOKYO≒NEW YORK」WILLIAMSBURG ART & HISTORICAL CENTER ニューヨーク
2011年　「THE NEW WORLD」Pepper's Gallery、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京

出品作品について
ー欲望の国／THE WORLD NAMED DESIREー
「あわよくば、世界を救いたいし世界征服だってしたい。」
欲望を通して見たモノの価値に信憑性はなく、
欲にまみれて疾走する人の愚かさは魅力的で愛おしい。
願わくは欲望の国で、華麗に疾走しよう。

《BUG WORLD》2011、カンヴァス、油彩

186 及川さとみ | Satomi Oikawa

1984年　岩手県生まれ
2007年　東北芸術工科大学洋画コース版画専攻卒業
≪主な展覧会≫
2011年　「トーキョーワンダーウォール2011都庁」都庁、東京
2011年　第5回グラフィック「1_WALL」展、ガーディアン・ガーデン、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2011年　「ワンダーシード2011」TWS渋谷、東京
2007年　「ワンダーシード2007」TWS渋谷、東京

出品作品について
山は築けど頂上は遠のく一方。ただ裾野を右往左往するばかり。
たいして明るくもなければ、決して真っ暗闇でもないけもの道を歩き、進む。
それは果てのない冒険。そこからみえる風景を手に入れるための冒険。

《そこから》2011、カンヴァス、アクリル、コラージュ

187 唐仁原 希 | Nozomi Tojinbara

1984年　滋賀県生まれ
2011年　京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画（油画）専攻修了
≪主な展覧会≫
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2011年　「elasticity」MATSUO MEGUMI＋VOICE GALLERY pfs/w、京都
2010年　「TOJINBARA nozomi Painting」MATSUO MEGUMI＋VOICE GALLERY pfs/w、京都
2009年　「Nozomi Toujinbara Exhibition」番画廊、大阪

出品作品について
思い出の品、遺品、記念碑…。
それは「あの日、あの時、あの人」を今に召喚するための装置のようです。
そのような、ある種のイコンのような作品を制作したいと考えています。

《STAR》2011、カンヴァス、油彩

取材・掲載の際は、事前に広報担当までご連絡をお願いします　担当：浅野・千賀　TEL:03-5766-3732 / E-MAIL: press@tokyo-ws.org

アーティスト紹介 | 2012/8/4-8/26

188 長谷川義朗（オル太）| Yoshiro Hasegawa (OLTA)

1984年　福井県生まれ
2010年　多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
≪主な展覧会≫
2011年　「黄金の郷愁（オル太）」nap gallery、東京
2011年　「指彫刻（オル太）」岡本太郎記念館、東京
2011年　「つちくれの精霊（オル太）」NHK横浜放送局、神奈川芸術劇場KAATアトリウム、神奈川
2011年　NEXT-TWS10年!「芋の心臓（オル太）」TWS渋谷、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京

出品作品について
TWSに福井県小浜市の海鮮定食屋「刺し身処　五右衛門」を出店します。
本展覧会では、豊漁を願う熊手や大漁旗、新鮮な海鮮丼が並びます。
どうぞ豊かな海の幸を思う存分味わってください!まいどおおきに!!

《大漁旗、豊漁を願う熊手（イメージ）》2011、テント地、ペンキ、ミクストメディア

189 村上佳苗 | Kanae Murakami

1986年　愛媛県生まれ
2011年　多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程絵画専攻修了
≪主な展覧会≫
2011年　「シェル美術賞展2011」代官山ヒルサイドフォーラム、東京
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展東京都現代美術館、東京
2011年　「村上佳苗展」木之庄企畫＋Gallery156、東京
2009年　「ASIAN STYLE X村上佳苗-ここからあなたをおもう-」Pepper's Gallery、東京

出品作品について
土地と共に生きる中での、私たちは個でありながらもなにかおおいなるものの一部であるという思い。
そしてその構成要素として、ひとの小さな世界の中で、人間臭く生きる精一杯の営みを時に醜く、しかし尊く思います。

《昔語》2011、カンヴァス、油彩

190 齋藤春佳 | Haruka Saito

1988年　長野県生まれ
2011年　多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
≪主な展覧会≫
2011年　「トーキョーワンダーウォール2011都庁」都庁、東京
2011年　「四郎かマチルダ」現代HEIGHTS、東京
2011年　「アートが山をのぼること」清澄寺、釈迦寺、千葉
2011年　「トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京

出品作品について
地球から見る空では、遠い星や近い星の過去の光が同時に見えます。
目を閉じた暗闇では、今以前見たことが順不同に現れます。
かと思えばまぶたの裏側見る目。が星座を繋ぐ瞬間。
も星に分解、もう見えません、見ます。

《思い出せる光景と思い出せない光景を見た地球から見える星も見えない星も公転しあっている、地球含め》2012、紙、ペン

191 福山竜助 | Ryusuke Fukuyama

1981年　大阪府生まれ
2008年　愛知県立芸術大学大学院美術研究科修士課程油画専攻修了
≪主な展覧会≫

2011年　トーキョーワンダーウォール公募2011入選作品展」東京都現代美術館、東京
2011年　「トーキョーワンダーシード2011」TWS渋谷、東京
2008年　「愛知県立芸術大学卒業・修了制作展」愛知芸術センター、愛知
2006年　「経験される形態」信濃橋画廊、大阪

出品作品について
薄明かりの中にある個人的な風景を表現したいと思っています。
それは光と闇が混ざり合うときに生じる白昼夢のような風景です。
それらの風景はそれぞれが物語の一場面として繋がり、幾つかの物語となるのです。

《無題》2011、紙、油彩